



講座のご案内

2019年11月号 電話
ファックス 048-866-9466

講座へは、このチラシを見た方どなたでも参加ができます。

韓国文学はなぜ面白い？ 韓国文学翻訳家 斎藤真理子さん講演会

12月13日（金）午後2時～4時

◆会場 生活クラブ生協本部会議室 さいたま市南区别所 5-1-11

（JR 埼京線「中浦和」徒歩 3 分）※駐車場なし

◆参加費：1,000 円 テキスト代込み

日韓関係が冷え込むなか、韓国文学がいまブームになっています。

昨年 12 月に発刊された日本語版『82 年生まれ、キム・ジョン』では、韓国の女性が日常で経験する差別を描いていて、日本の読者にも大きな共感を与え話題となりました。韓国文学では「若い世代の作家が歴史に足腰を支えられているのも大きな魅力」と語る斎藤さんに、韓国文学の面白さをたっぷり語っていただきます。どうぞご参加ください。

※この講演会は、生活クラブと大人の学校の共催です。



斎藤真理子（さいとう・まりこ）さん
訳書に、『パク・ミンギョ『カステラ』（共訳、クレイン）、『ピンポン』（白水社）、チヨ・セヒ『こびとが打ち上げた小さなボール』（河出書房新社）』など多数。最新刊は『回復する人間』（白水社）。季刊『社会運動』にエッセイを連載中。

手書きのデザイン筆文字で 年賀状を作る

11月27日（水）午後1時30分～3時30分

筆ペンを使い、自分らしい文字を使って年賀状を作ります。

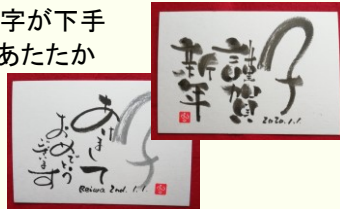
書道を習ったことがない方でも、字が下手

でもくせ字でも関係ありません。あたたか

みのあるユニークな形の文字が

誰でも描けるようになります。

【定員 15 名】



■場所：武蔵浦和コミュニティセンター 第2集会室

（JR 武蔵浦和駅 西口徒歩 1 分 サウスピア 8 階）

■講師：山川恵理子さん（一般社団法人伝筆協会認定講師・三色パステルアートインストラクター・国際ゆるやか協会ゆる文字認定講師）

■参加費：1,500 円 ※資料・材料代含む

■持ち物：筆ペン（ぺんてるの黒色・太字用）

お江戸オノボリさんぽ

浅草を歩く

12月3日（火）午前9時50分集合

浅草雷門 交番の裏手でお待ちします

浅草には、浅草寺や仲見世の他にもたくさん見どころがあります。ガイドの案内で、駒形堂、浅草寺境内、六区などを巡ります。浅草はよく知っているという方にも、新しい発見があるかもしれません。昼食後解散ですが、希望者には待乳山聖天までご案内します。【定員 18 名】

■案内人：台東区観光ボランティアガイド

■参加費：4,200 円

（ガイド料、食事代、保険料を
ふくみます）



さいたま
寺小屋サロン
500円 ※資料・お茶代

大人の学校の「さいたま寺小屋サロン」は、話し手がそれぞれの人生の経験や興味と関心、培ってきたもの、伝えたいことなどを話し、参加者といっしょに自由に語り合う開かれた場です。

私のがん体験 ～2度の手術を経て考えたこと～

話し手 久保田敏（くぼた・さとし）さん

1937 年（昭和 12 年）12 月 東京府（当時）本所区生まれ。学童期は長野県野沢温泉に疎開。朝日新聞東京本社に 41 年間勤務、趣味は溪流釣り（イワナ）。所沢市在住。

11月30日（土）午後1時～3時

新所沢コミュニティセンター第2会議室 所沢市緑町3丁目16-7

（西武新宿線「新所沢」駅西口 徒歩 10 分）

がんは 2 人に 1 人がかかる身近な病気です。突然のがん宣告に驚き、平常心を見失いそうになりながらも、自己をみつめ、がんとのつきあいかたを見いだした久保田さんの体験談をうかがい、自分にひきよせて考えます。もしかしたら、がんと向き合うヒントが見つかるかもしれません。お気軽にご参加ください。



